



© 石森プロ・東映

石ノ森萬画館

石ノ森章太郎の作品世界を体験できる
萬画館。仮面ライダーのマスク展示など見どころ満載。

P.122

金華山

牡鹿半島沖の島で東奥三大靈場のひとつ。島内には黄金山神社が祀られる。

P.123



三陸エリア

11 ▶▶ 石巻・女川

道の駅おながわ

JR女川駅から海へのびるレンガ
みちの周辺には、飲食店や雑貨店など
が軒を連ねる。元旦には正面の海
から初日の出が昇る。

P.125



サン・ファン館& サン・ファンパーク

慶長遣欧使節の歴史を伝える博物館と公園。

P.123



三陸エリア

石巻・女川

海鮮丼

世界三大漁場の金華山沖から近い女川町では、年間を通じ豊富な魚種が水揚げされ、四季折々旬の魚介を味わえる。

P.125



サンマの水揚げ

全国有数の秋刀魚の水揚げ量を誇る女川町。良い魚を見極める「目利き」が多い。

P.134



石ノ森萬画館 石巻市 MAP P.119

マンガ文化の発信地・石ノ森萬画館へ行こう!
『サイボーグ009』や『仮面ライダー』などを生み出したマンガ家・石ノ森章太郎のマンガミュージアム。貴重な原画はもちろん、作品の世界を立体的に再現した展示やアトラクション、オリジナルアニメの上映などを通し石ノ森ワールドを満喫できる。

⌚ 9~17時(最終入館は16時30分) 休 毎週火曜休(4/29~5/5, 7/21~8/24, 12/24~1/7, 3/25~4/7は無休) 900円
🅿️ 提携駐車場あり(1時間無料) 交 169P参照 ☎ 0225-96-5055

レジャー・ショッピング



旧観慶丸商店 石巻市 MAP P.119

石巻市指定文化財のレトロな建物

石巻で最初の百貨店として建設され、築90年となる建物は、木造でありながら、外壁を多種多様なタイルで覆い、スペイン瓦や丸窓、アーチ窓を有する洋風建築を思わせる外観が魅力となっています。

⌚ 9~17時 休 火曜休(祝日の場合は翌日休)、12月29日~1月4日 169P参照
☎ 0225-94-0191

レジャー・ショッピング



田代島 石巻市 MAP P.119

自然

猫の楽園を散策

田代島では、猫は大漁を招く縁起の良い生き物として昔から漁師たちに大事にされてきた。猫を祀った猫神社もあり、「猫神様」と呼ばれ親しまれている。国内のみならず、海外からも猫好きの人たちが観光に訪れている。

⌚ 169P参照 ☎ 0225-95-1111
(石巻市地域振興課)



マンガアイランド・田代島

田代島は、石巻のマンガを活かした街づくりにちなんで、マンガ家・里中満智子さんや、ちばてつやさんたちがデザインしたネコ型ロッジやテントサイトなどがある。野外ではアウトドアが楽しめ、自然を満喫できる。

⌚ 4~10月営業 休 火曜休(7~8月は無休)
169P参照 ☎ 0225-21-4141(センター八
ウス) / 0225-95-1111(石巻市観光政策課)



大須崎灯台 石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

2018年に「恋する灯台」に認定

太平洋を気持ちよく見晴らす半島東端に立つ灯台で、漁師たちの安全を見守るシンボルとして古くから親しまれている。2018年に、宮城県内初の「恋する灯台」に認定され、恋人たちの憩いの場に。灯台の高さは12mで初点灯は昭和24年。灯台から見下ろした大須崎港がハート型に見えることから「恋する灯台」と呼ばれるようになった。

⌚ 0225-57-2111(石巻市雄勝総合支所地域振興課) 169P参照



笹かまぼこ作りを見てみませんか?

（株）白謙蒲鉾店 門脇工場：石巻市明神南11-5
(旧住所：石巻市門脇字明神31-1)

期間 通年(年末年始、設備点検日を除く)
料金 無料
予約 電話またはインターネット予約にて
お申込みください。

白謙蒲鉾店 門脇工場
TEL.0225-95-2845 愛付時間 9:00~16:00
※電話番号はおかげ間違ひのないようお願ひいたします。

お問い合わせ

石巻 蒲鉾

釣石神社 石巻市 MAP P.119

歴史・文化

合格祈願の受験生でにぎわう

北上川北岸を走る国道398号の道路沿いにある、山の中腹から突き出た巨石が神社名の由来。落しそうで落ちない石として受験の神様としての信仰を得ている。東日本大震災でもビックともせず、さらに話題となつた。

★境内自由 P 100台 169P参照
☎ 0225-25-6345(釣石神社)



日和山公園 石巻市 MAP P.119

歴史・文化

芭蕉も、啄木も、賢治も訪ねた 高台の公園

石巻中心部にあり、石巻駅前から車で10分弱という便利な場所にある公園。春には桜、初夏にはツツジの名所となる。

★入園自由 P 27台 169P参照
☎ 0225-95-1111(石巻市観光政策課)



北上川ヨシ原 石巻市 MAP P.119

自然

風に揺れる美しいヨシ原

東北最大級の河川・北上川の河口に広がる日本有数のヨシ群生地。野鳥の声や風に揺れるヨシが奏でる音と風景は「残したい日本の音風景100選」にも選ばれている。特に秋の冬枯れの光景が美しい。

⌚ 0225-67-2114(石巻市北上川総合支所地域振興課) 169P参照



宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館) 歴史・文化 石巻市サン・ファン・パウティスタパーク(サン・ファンパーク)

石巻市 MAP P.119

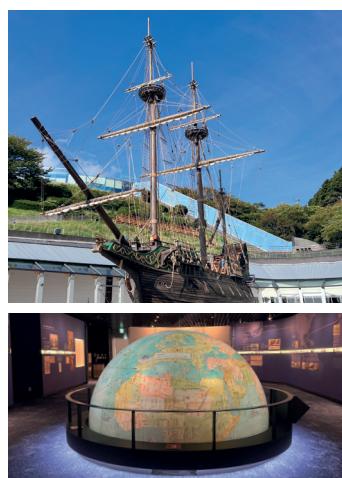


夢をのせ、海をわたり、世界をひらく

今から400年以上も昔にヨーロッパをめざした慶長遣欧使節の歴史や、彼らを乗せて太平洋を渡った木造洋式帆船「サン・ファン・パウティスタ」号を中心とした帆船文化などを紹介する博物館。展示内容を全面リニューアルし、2024年10月に再オープン。AR(拡張現実)技術や映像、音声解説によるわかりやすい展示になっている。

ミュージアムに隣接するサン・ファンパークは、年中無休で開園しており、石巻の自然と太平洋が一度に眺望できる憩いの場として親しまれている。

9時30分～16時30分(最終入館は閉館30分前) 火曜休(祝日を除く)／年末年始(12月28日～1月4日) 500円/高校生以下無料
169P参照 0225-24-2210



ホエールタウンおしか

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

くじらの町の観光拠点がオープン

牡鹿半島の観光拠点として観光物産交流施設「cottu(こっつ)」と牡鹿半島ビジターセンターが2019年に、2020年にはおしかホエールランドがオープン。館内の飲食店では、くじらを使った郷土料理や、金華山沖で獲れた新鮮な魚介類を使った料理も味わえる。おみやげに最適な鯨歯工芸品なども販売。

6～18時 施設ごとに異なる P 94台
169P参照 0225-24-6644



おしか御番所公園

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

太平洋を一望する展望公園

江戸時代には仙台藩が「唐船」の襲来に備えて見張り所を設置していた、眺めのよい公園。丘の上には「展望棟」があり、牡鹿半島、金華山、青く輝く太平洋など、360°の大パノラマを楽しめる。

★入園自由 P 70台 169P参照
0225-45-2114
(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



おしか家族旅行村オートキャンプ場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

雄大な金華山と太平洋を一望

牡鹿半島の南部にあり、金華山を正面に望む、素晴らしいロケーションのキャンプ施設。サニタリー棟には炊事場、温水シャワー、水洗トイレ、コインランドリーなどが配置されており、清潔で快適なキャンプ生活ができる(要予約)。

4～11月:無休、12～3月:火・水曜休
169P参照
(予約受付先) 0225-45-3420



金華山黄金山神社

石巻市 MAP P.119

自然



東奥三大靈場

牡鹿半島の東南約1kmの沖合にある金華山は、「東奥三大靈場」といわれている。金華山の中心にある金華山黄金山神社は3年続けてお参りすれば、一生お金に不自由しないという。

鮎川・女川から船利用、168P参照
0225-45-2301(金華山黄金山神社)、0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)

網地白浜海水浴場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

石巻、鮎川から船で行く

東北有数といわれる水の透明度を誇り、遠浅でエメラルドグリーンに輝く海は外洋ならではの美しさ。網地島は1年を通して釣りが楽しめる。

169P参照 0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



十八成浜ビーチパーク

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

海水浴やバーベキューなどが楽しめるビーチパーク

テーブル・ベンチ、洗い場などを備えた休憩棟、シャワー棟やトイレ棟を新設し、パーク内では海水浴のほか、バーベキューなども楽しめる。青い海と青い空、潮の香りを感じながら、大自然を満喫できる。

8～17時 12～3月休 P 無料駐車場あり(85台) 169P参照 0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



白浜海水浴場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

ビーチパークが隣接する海水浴場

東日本大震災前、のどかな海辺だった白浜海水浴場は、津波によって周辺の家屋が全壊し流出。そこから住民たちは手作りの海開きイベントを開催するなどして、海水浴場を整備。2019年には白浜ビーチパークを開設し、楽しく遊べる海辺の公園に生まれ変わった。

見学自由 169P参照 0225-67-2114
(石巻市北上総合支所地域振興課)



石巻荒浜海水浴場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

自然を楽しむ、静かな入り江の海水浴場

震災以降13年ぶりに復活した、遠浅なファミリー向けの海水浴場。白い砂浜とコバルトブルーの海、リアス式海岸独特の美しい景観が楽しめる。

見学自由 169P参照 0225-57-2111
(石巻市雄勝総合支所地域振興課)



三陸エリア

石巻・女川

石巻南浜津波復興祈念公園

石巻市 MAP P.119

歴史・文化

震災の記憶と教訓を後世に伝える拠点

震災により犠牲になられた方々を追悼する場所として、また、震災の記憶と教訓を後世に伝承し、復興への強い意志を国内外に示すことを目的に整備された公園。園内には「みやざ東日本大震災津波伝承館」や「石巻市慰靈碑」などがある。

□ 9~18時(10~3月は17時まで) 無料

△ 169P参照 □ 0225-98-7401(管理事務所)、0225-98-8081(津波伝承館)



震災の伝承

石巻市 MAP P.119

歴史・文化

伝承交流施設「MEET門脇」

[3.11でつながろう 未来のために動き出そう] をコンセプトに、100名の避難行動の可視化映像や子ども視点の漫画動画などを通じて、命を守れる希望を伝える。市内2つの震災遺構や復興祈念公園等を利用した防災学習の受け入れも調整。

□ 10~17時(最終入館16:30) 無休 水曜日(祝日は開館) 一般300円(高校生以下無料)

△ 5台 □ 169P参照 □ 0225-98-3691



東日本大震災メモリアル 南浜つなぐ館

無料で立寄れる施設として石巻南浜津波復興祈念公園内に無人開館中。施設周辺の震災前の写真、住民の被災状況や避難行動の映像展示、公園内で継続してきた市民活動を紹介。月に1度(不定期)語り部のオンライン配信なども実施中。

□ 10~17時(10~3月は16時まで) 無休

△ 無料 □ 169P参照 □ 0225-98-3691



絆の駅 石巻NEWSée

石巻日日新聞が開設した情報交流拠点。1階は震災直後から号外として発行した手書きの「壁新聞」などの震災資料の展示スペース「石巻NEWSée」、2階は「レジリエンス・バー」となっており、立ち寄りの場、語らいの場として人気になっている。

□ 11~16時 無休・木曜休(祝日の場合は開館し、翌日休館) □ 169P参照 □ 0225-98-7323



石巻観光ボランティアガイド

石巻観光ボランティア協会が被災地を案内。ボランティアガイドがバスや車に同乗するほか、徒歩で被災地を巡回防災の一助として震災の様子や復興状況を伝える。また、市内の文化、歴史も同時に案内する。要予約。※オンラインによる学校等の防災教育の案内は相談ください。

△ 0225-93-6448(石巻観光協会)



石巻市震災遺構門脇小学校

津波火災の痕跡を残す唯一の震災遺構。その内部は外通路から見学ができる、津波の威力や火災の恐ろしさを体感できる。併設する展示館では、実物資料や証言、写真や映像などを見ることができる。

□ 9~17時(最終入館16時) ※冬季(11~1月)最終入館15時30分 無休 毎週月曜休(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始※特別開館日(月曜の場合は開館し翌日休館):毎月11日、6月12日、9月1日、11月5日 一般大人600円、高校生300円、小中学生200円※20名以上から団体料金 □ 35台 □ 169P



石巻市震災遺構大川小学校

犠牲者の慰靈・追悼の場であり、震災の出来事や避難の重要性を伝えるとともに、防災や減災、判断や行動、いのちについて考える防災教育の場として公開している。併設の大川震災伝承館では当時の地域ジオラマや写真等を見ることができる。

□ 9~17時 無休(大川震災伝承館は年末年始の他毎週水曜休館。祝日の場合は開館し翌日休館) ※特別開館日(水曜の場合は開館し翌日休館):毎月11日、6月12日、9月1日、11月5日 一般無料 □ 55台(うち、大型バス5台) □ 169P



石巻・川のビジャーセンター

石巻市 MAP P.119

自然

森・里・川・海のつながりを体験

三陸復興国立公園の自然や地域の情報を発信し、環境教育や自然に親しむプログラムを行う。北上川や生息する生き物についての展示が充実し、園庭には散策路、沢、畑などがある。

□ 9~16時30分 無休(火曜休(祝日の場合は翌日)、年7回水曜休、夏休み期間は無休) 一般無料 □ 47台 □ 169P

参照 □ 0225-24-6506



北上観光物産交流センター

北上町のおみやげは当店へゆったり休憩もできます。

北上地域の魅力発信のため、観光案内や風景写真の展示を行う。十三浜地区で採れたワカメ、コンブ、ウニなどの水産加工品、橋浦地区の地域特産米、トマト、パプリカの他、各種お土産を展示販売している。

□ 9~17時 無休(火曜休(祝日の場合は翌日))

△ 169P参照 □ 0225-98-9861



齋藤氏庭園

石巻市 MAP P.119

歴史・文化

国の名勝に指定された庭園

明治後期、東北三大地主に数えられる齋藤氏が造成した庭園。邸宅の周りに平庭や園池を配し、背後の丘陵地や岩庭も景観に取り込んでいる。桜や新緑、紅葉など四季の風景が美しい。

□ 9時30分~16時30分(12~3月は~16時) 無休(火曜休(祝日の場合は翌日)、12月28日~1月4日) □ 10台 □ 169P

参照 □ 0225-95-1111(内線5056)(石巻市生涯学習課)



道の駅 上品の郷

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

北上川河口地域と石巻を結ぶ

三陸自動車道河北ICからすぐ近くの国道45号線沿いにある道の駅。エコファーマー認定を受けた野菜をはじめ、地場産品を扱う農産物直売所が人気。また、フードコートやアウトテナントでは「地場産食材」を使った多彩なメニューが楽しめる。

□ 直売所は9~19時 無休 □ 245台

△ 169P参照 □ 0225-62-3670



ふたごの湯

石巻市 MAP P.119

温泉

宮城県唯一の含鉄塩化物泉

道の駅上品の郷に併設する日帰り温泉施設。皮膚病や婦人病に効果がある含鉄塩化物泉は、宮城県内唯一の泉質。檜の大浴槽の「さくら」、石の大浴槽の「かしわ」は週ごとに男湯女湯を入れ替える。

□ 9~21時 無休(第4火曜日定休) □ 【大人】平日650円、休日780円【子供】全日300円

△ 169P参照 □ 0225-62-4126



追分温泉

石巻市 MAP P.119

温泉

峠の中腹にあるレトロな一軒宿

北上川河口から登米市に通じる県道64号線沿いに併設する。沸かし湯だが樹齢500年のカヤの木で造られた浴槽にゆったりとつかり、地域の食材を盛り込んだ素材重視の料理に、心もお腹も満たされる。日帰り入浴も可。

□ 50台 □ 169P参照 □ 0225-67-3209



雄勝ローズファクトリーガーデン

石巻市 [MAP P.119](#)

レジャー・ショッピング

たくさんの人の手で作られたガーデン

震災後、一般社団法人雄勝花物語が地元の人と作り上げたスポット。バラやチューリップなど季節の花々が園内を彩るほか、ハーブ畑ではハーブの摘み取りなどが楽しめる。

⌚ 10~16時 休 毎週火曜休、年末年始

☎ 169P参照

✉ 090-9037-4593



道の駅硯上の里おがつ

石巻市 [MAP P.119](#)

レジャー・ショッピング

三陸沿岸部を結ぶ雄勝地域の新しい道の駅

雄勝硯伝統産業会館と、雄勝観光物産交流館が併設された道の駅。国から指定を受けた伝統的工芸品である雄勝硯の展示販売は勿論、雄勝の豊かな海の幸、美しい雄勝湾の景色など、新しい雄勝の観光拠点として賑わっている。

⌚ 直売所は9~16時半(4~10月土日祝のみ17時まで) 休 店舗による ☎ 169P参照

✉ 0225-25-6844



雄勝硯伝統産業会館

石巻市 [MAP P.119](#)

歴史・文化

東京駅にも使われた雄勝の名産品

石巻市雄勝町は、国指定の工芸品である雄勝硯の原料である雄勝石の産地として有名である。被災した伝統産業会館は2020年に再建され、現在は雄勝硯をはじめとした工芸品の展示販売を行っている。

⌚ 9~16時30分 休 火曜休 ☎ 169P参照

✉ 0225-57-3211(雄勝硯伝統産業会館)



女川「語り部ガイド」

女川町

歴史・文化

復興に向けた新しい

まちづくりを学ぶ

東日本大震災で甚大な被害を受けた女川町。そこから千年先を考える自立した「まち」を目指して生まれ変わろうとしている。町の歩みや震災からのまちづくりについて震災ガイドが案内する。

★要予約 休 ガイド料別途 ☎ 0225-54-4328(女川町観光協会)※バスのチャーターはしていない



東日本大震災遺構 旧女川交番(海岸広場内)

女川町 [MAP P.119](#)

歴史・文化

震災の記憶を今に伝える

東日本大震災時の津波の引き波により土台の杭が引き抜かれ横倒しになったと考えられている。鉄筋コンクリート造の建物が津波で倒壊・転倒した世界的にも珍しい事例。周囲には震災前後や復興の様子をパネルで展示している。

★見学自由 ☎ 169P参照

▶ 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台

✉ 0225-54-3131(女川町産業振興課)



黒森山

女川町 [MAP P.119](#)

自然

山頂から絶景を望む

女川駅後方に見える黒森山は、町中心部から約90分で登頂できる、初心者にもお薦めのコース。展望台からは女川湾を一望できる。

☎ 169P参照

✉ 0225-54-4328(女川町観光協会)

✉ 0225-53-3411(女川ネイチャーガイド協会(藤中))



道の駅おながわ

女川町 [MAP P.119](#)

レジャー・ショッピング

賑わいの拠点、 女川駅前エリアが 道の駅に

「シーパルピア女川」「地元市場ハマテラス」「女川町まちなか交流館」「女川町たびの情報館ぶらっと」のエリアが、2021年春に道の駅として登録。

レンガみちの周辺には、女川グルメを堪能できる飲食店やユニークな雑貨などを扱う店舗が立ち並ぶ。観光情報のほか震災や復興に関する情報も発信するなど、町の賑わいの拠点となっている。

⌚ 休 店舗による※ハマテラス内トイレ、授乳スペース、情報コーナーは24時間利用可能 ▶ 約300台
☎ 169P参照 ☎ 0225-24-8118
(女川みらい創造)



女川温泉ゆぽっぽ

女川町 [MAP P.119](#)

温泉

女川駅に併設された日帰り温泉施設

浴室に描かれた富士山や鹿の絵は、日本画家の千住博氏によるもの。1階にはお土産などが貰える「物産コーナー」もある。温泉はお肌によいとされるカルシウムナトリウム塩化物泉の低張性アルカリ性温泉。

⌚ 9~21時(入館は～20時30分) 休 第3水曜休
料 入浴料金500円 ☎ 169P参照
✉ 0225-50-2683



ホテル・エルファロ

女川町 [MAP P.119](#)

ホテル

宿泊しながら女川を堪能

JR女川駅から徒歩すぐの好立地で、観光にも便利。トレーラーハウスを利用したユニークな宿泊施設で、予約でBBQも楽しめる。

⌚ 0225-98-8703



マッシュパーク(海岸広場内)

女川町 [MAP P.119](#)

レジャー・ショッピング

遊べるアートな公園

海岸広場内にできた新スポット。ウミウシやサンゴなど海の生き物をイメージしたカラフルな遊具は、子どもたちに大人気。「道の駅おながわ」から近く、食事や買い物の合間に立ち寄れる。

★入場自由 ☎ 169P参照
▶ 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台
✉ 0225-54-3131(女川町産業振興課)



スケートパーク(海岸広場内)

女川町 [MAP P.119](#)

レジャー・ショッピング

海を見ながら

スケートボードを楽しめる

海岸沿いに立地する開放的な屋外スケートパーク。スケートボードのほか、ローラースケートやインラインスケート、BMXも利用可能。

★入場自由 ☎ 169P参照
▶ 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台
✉ 0225-54-3131(女川町産業振興課)

